

リヤスポーツカウル 取付要領書

車名：ジムニー JB64系 | 年式：25.11- | 適合：5型～ |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「リヤスポーツカウル」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。



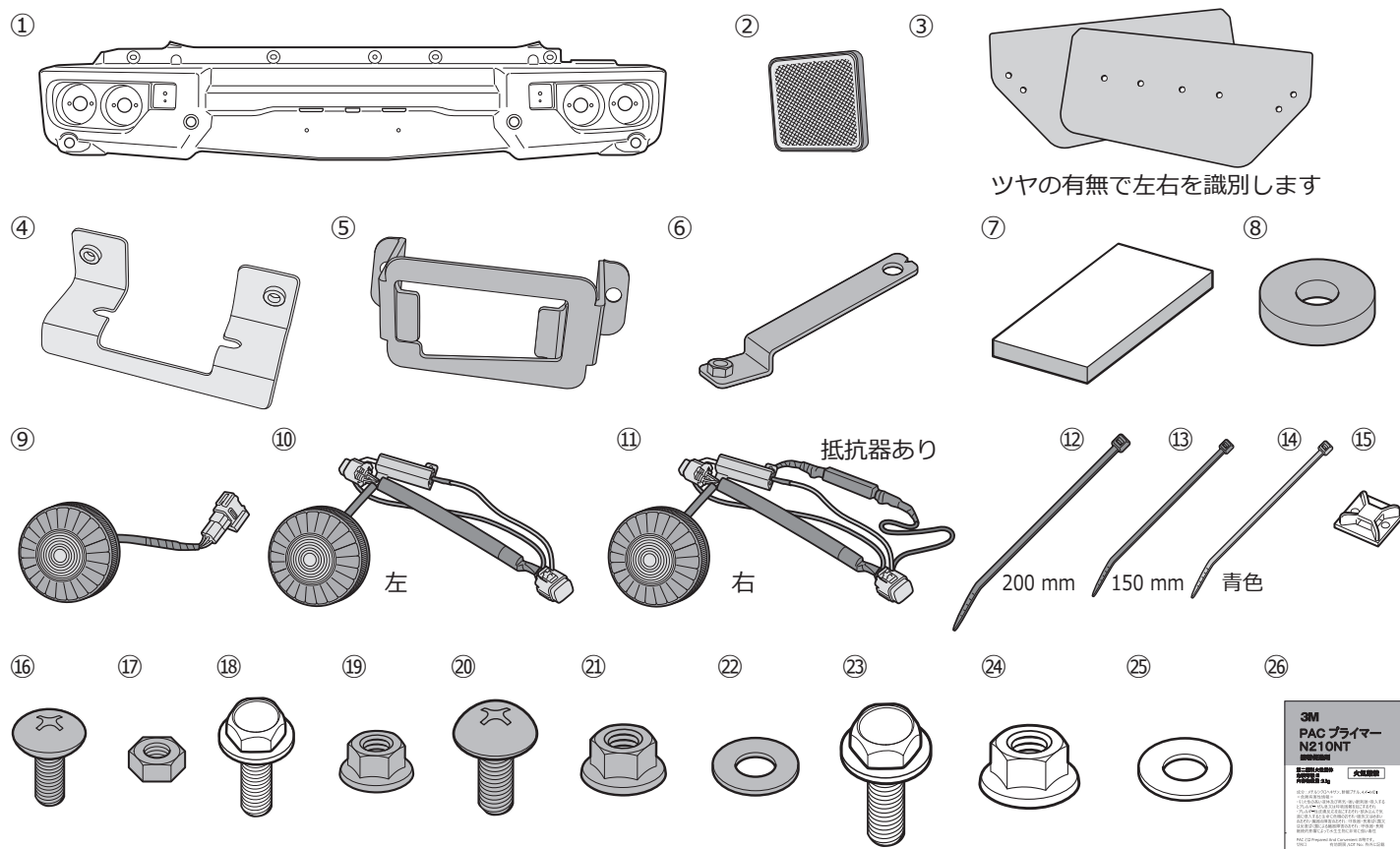
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：2.5～3.0時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	リヤスポーツカウル	1	⑭	結束バンド C（青色、耐熱仕様）	4
②	リフレクター（ワッシャー・ナット付き）	2	⑮	マウントベース	8
③	ランプユニットカバー 左右	各 1	⑯	薄バインドビス ※内 2 個	6
④	ブラケット A（カメラ固定用）※	1	⑰	六角ナット	4
⑤	ブラケット B（ナンバー灯固定用）	2	⑱	フランジボルト（M5）※	2
⑥	ブラケット C（スポーツカウル本体固定用）	2	⑲	フランジナット（M5）※	2
⑦	スポンジパッド	4	⑳	トラスボルト（M6）	2
⑧	樹脂スペーサー	4	㉑	フランジナット（M6）	16
⑨	ターンランプ	2	㉒	ワッシャー（M6）	12
⑩	リバーシングランプ 左	1	㉓	フランジボルト（M8）	2
⑪	リバーシングランプ 右	1	㉔	フランジナット（M8）	2
⑫	結束バンド A（200 mm）	2	㉕	ワッシャー（M8）	2
⑬	結束バンド B（150 mm）	14	㉖	PAC プライマー	1

※純正カメラが無い場合は使用しません

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



■ 取り付けに必要な工具

□ 一般工具 □ トルクレンチ □ 軍手 □ 保護シート □ 保護テープ □ 養生テープ □ マスキングテープ

未塗装品の塗装について



注意

塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

① 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。 ② サンディング処理・プライマー塗装を行う。
③ 上塗り塗装を行う。 ④ 乾燥させる。

本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼き付け塗装は行わないでください。

常温または製品表面温度が30～40℃程度の低温焼き付けを行ってください。

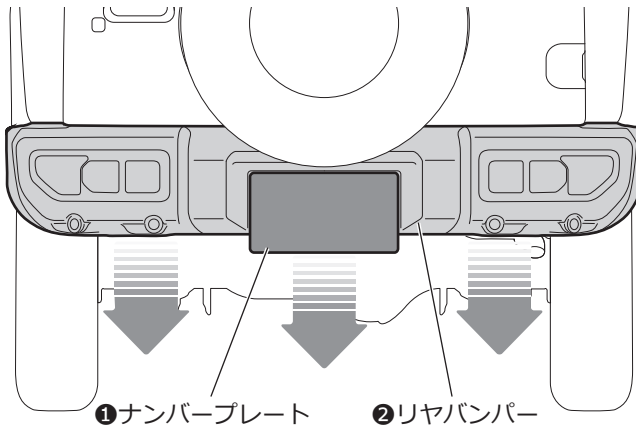
リヤスポーツカウル①を塗装してください。

※塗装済みの商品は必要ありません

取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 純正部品の取り外し



① ナンバープレート

② リヤバンパー

□ バッテリーのマイナス端子を取り外します。

□ 車両から①ナンバープレート、②リヤバンパーの順に取り外します。

純正部品の取り外しは、車両の技術マニュアルに従い作業を行ってください。



注意

リヤバンパーを取り外す際は、各部品を損傷しないよう注意してください。



アドバイス

取り外したボルトやクリップはリヤスポーツカウル①装着時に再使用しますので、紛失しないよう保管してください。

□ コネクターボックスを分解し、リヤバンパーからバンパーハーネス、ナンバー灯、センサー、リヤカメラ（装着車のみ）を取り外します。

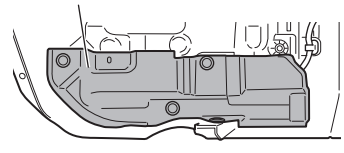


注意

部品を取り外す際は損傷しないよう注意してください。

リヤスポーツカウル①に取り付ける際、同じ位置にセンサーを戻すため、外側/内側が分かるようにマーキングしてください。

カバーを外す ※反対側も同様



バンパーハーネス

リヤカメラ
(装着車のみ)

コネクターボックス

センサー

A

ナンバー灯

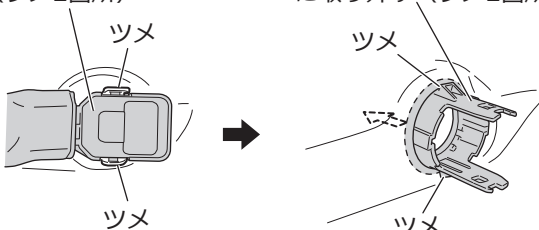
A

センサー

<センサー部 (4箇所)>

センサー本体を取り外す
(ツメ2箇所)

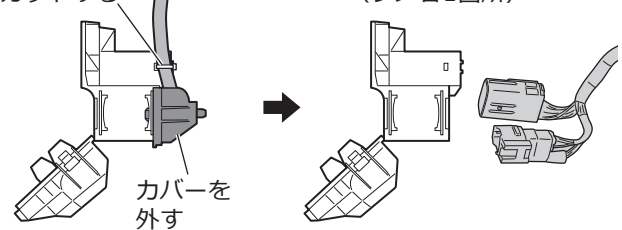
センサーベゼルを車両外側
に取り外す (ツメ2箇所)



<コネクターボックス部>

結束バンドを
カットする

コネクターを取り外す
(ツメ各1箇所)

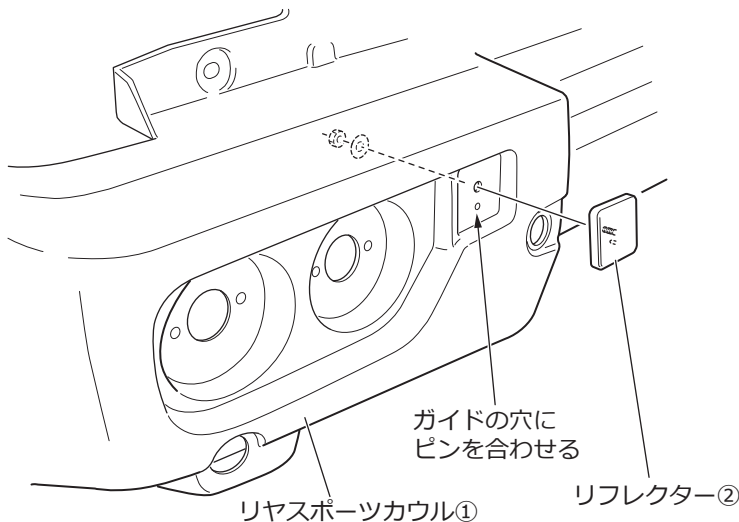


2. 各ランプの点灯確認

- 取り外したバンパーハーネスを車両に接続します。
- バンパーハーネスにターンランプ⑨とリバーシングランプ左右⑩⑪を接続します。
- バッテリーのマイナス端子を接続し、イグニッションをオンにします。
- ターンランプ⑨、リバーシングランプ左右⑩⑪のモール/ブレーキ/リバースランプが正常に点灯することを確認します。
- 確認後、バッテリーのマイナス端子、バンパーハーネス、ターンランプ⑨、リバーシングランプ左右⑩⑪をすべて外します。

3. リヤスポーツカウルの取り付け準備

リヤスポーツカウル左側 ※右側も同様

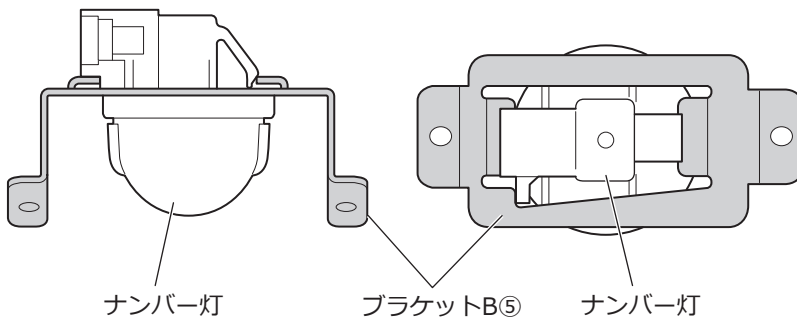


- リフレクター②をリヤスポーツカウル①の取り付け部分にはめ込み、組み付けてあるワッシャーとナットを使い固定します。

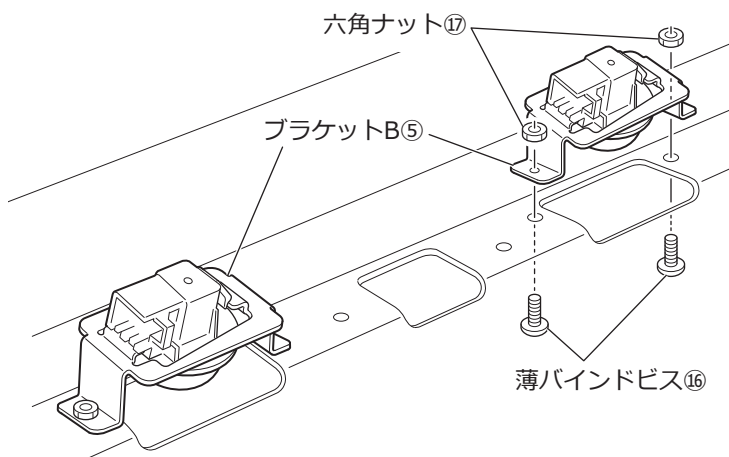
⚠ 注意 リフレクター②を固定する前に、ピンがはまっていることを確認してください。

<横から見た状態>

<上から見た状態>



- ナンバー灯をブラケットB⑤に組み付けます。



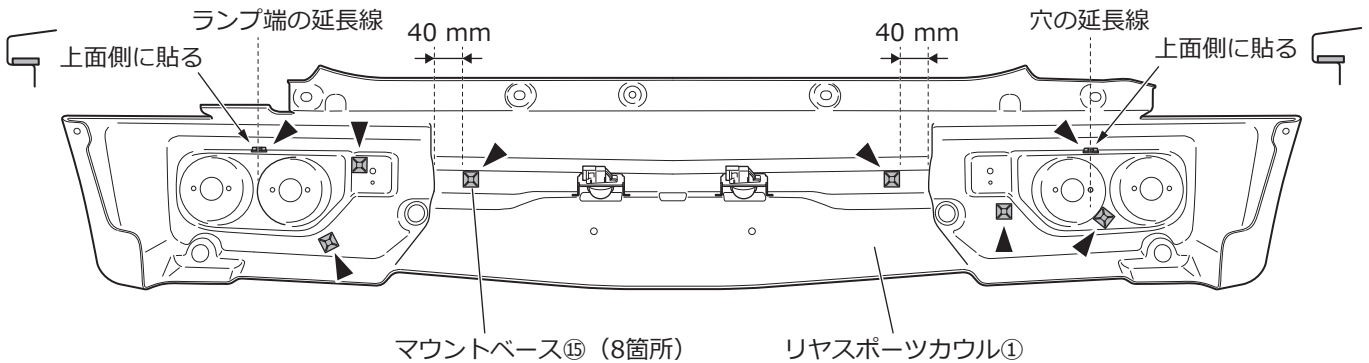
- ナンバー灯を組み付けたブラケットB⑤を、薄バインドビス⑬と六角ナット⑭を使用して、リヤスポーツカウル①に取り付けます。

□下図を参照し、リヤスポーツカウル①ウラ側のマウントベース⑮貼り付け面を清掃・脱脂し、PACプライマー⑳を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□マウントベース⑮をリヤスポーツカウル①ウラ側の下図位置に貼り付けます。

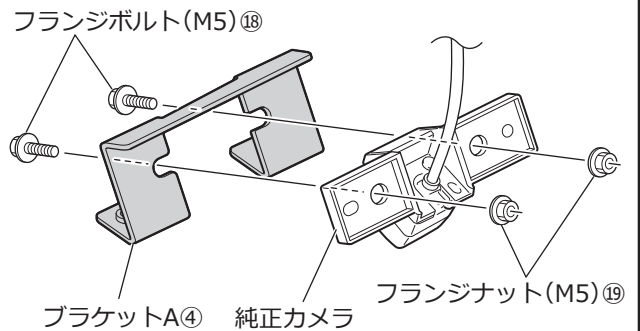
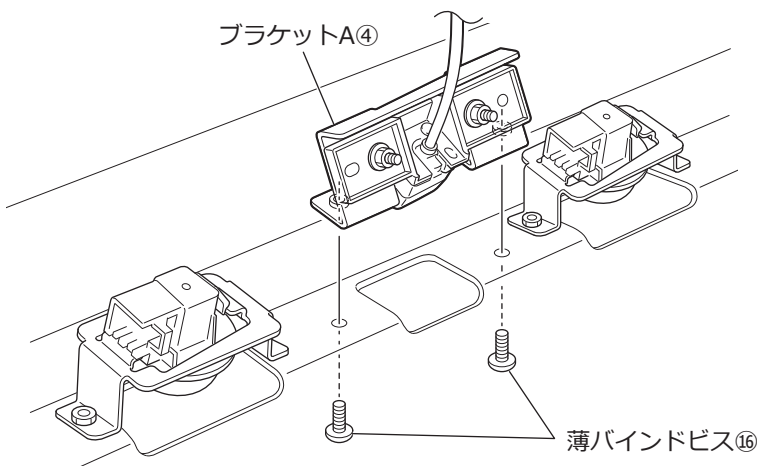
▼ マウントベース⑮ (8箇所)



この作業は純正カメラ装着車のみ

※純正カメラがない場合は作業を行いません

□フランジボルト (M5) ⑮とフランジナット (M5) ⑰を使用して、ブラケットA④に純正カメラを組み付けます。



□純正カメラを組み付けたブラケットA④を薄バインドビス⑱でリヤスポーツカウル①に取り付けます。

□バンパーハーネスを図のように配置し、ナンバー灯にコネクターを差し込みます。

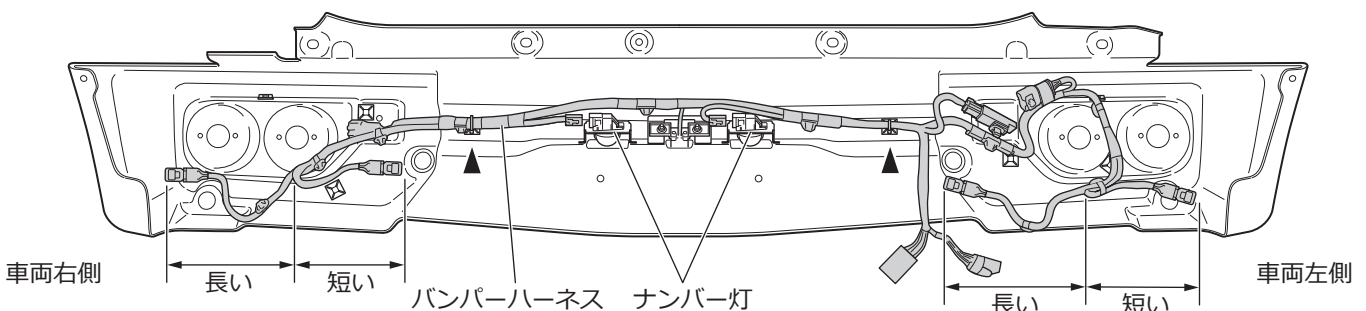
□結束バンドB⑬を使用してバンパーハーネスをマウントベース⑮ (2箇所) に固定します。



注意

各センサーの位置 (内側・外側) は配線で決まっているため、図のように内側・外側を長さで判断し、間違いがないように配置してください。

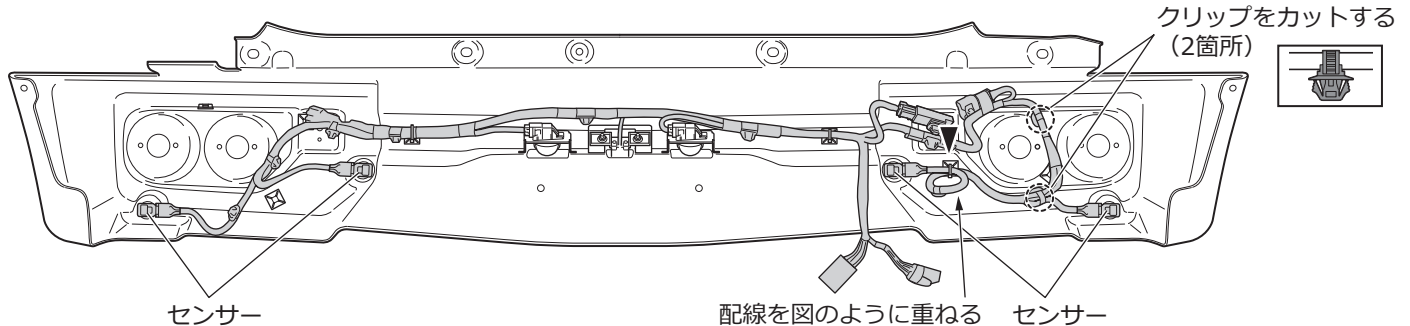
▼ 結束バンドB⑬ (2箇所)



- リヤスポーツカウル①にセンサーベゼルとセンサーを取り付けます（4箇所）。
- 結束バンドB⑬を使用してバンパーハーネスをマウントベース⑮（1箇所）に固定します。
- 下図を参照し、バンパーハーネスのクリップ（2箇所）をカットします。

▼ 結束バンドB⑬（1箇所）

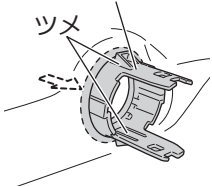
⚠ 注意 クリップカットの際は、バンパーハーネスをキズつけないように注意してください。



センサーベゼルをリヤスポーツカウル①の外側から取り付ける（ツメ2箇所）

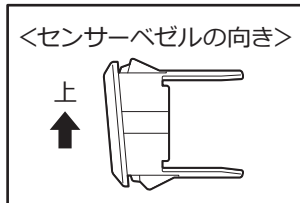
センサーベゼル

ツメ



<センサーベゼルの向き>

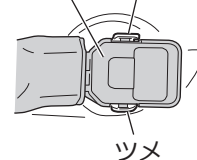
上
↑



センサーベゼルを表側から押さえながらセンサー本体を取り付ける（ツメ2箇所）

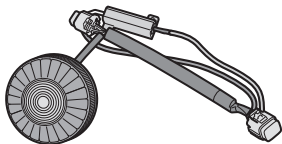
センサー本体

ツメ



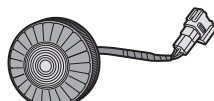
リヤスポーツカウル左側

<内側>

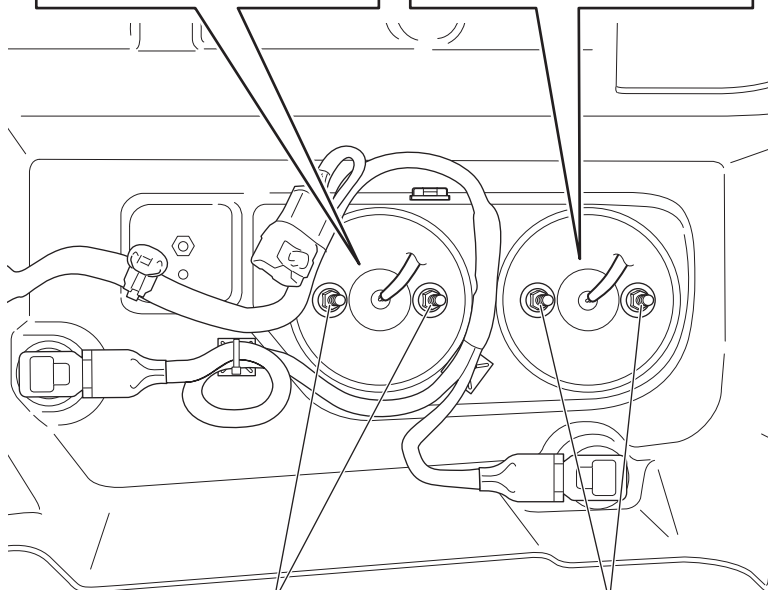


リバーシングランプ左⑩

<外側>



ターンランプ⑨



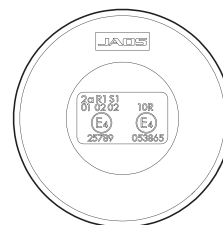
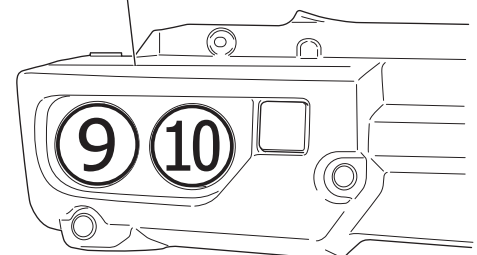
フランジナット (M6) ②
樹脂スペーサー⑧

フランジナット (M6) ②
ワッシャー (M6) ②

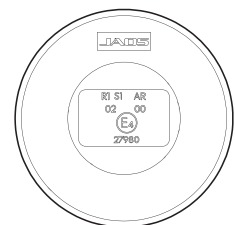


- リバーシングランプ左⑩とターンランプ⑨をリヤスポーツカウル本体①の穴位置に合わせてはめ込みます。

リヤスポーツカウル①



ターンランプ⑨



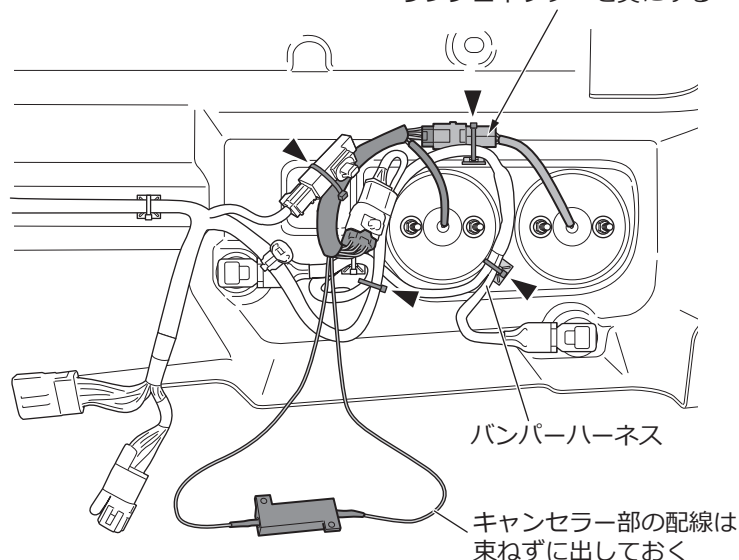
リバーシングランプ左⑩

⚠ 注意 リバーシングランプ左⑩とターンランプ⑨の取り付け位置と上下の向きを間違えないよう注意してください。

- リバーシングランプ左⑩ウラ側のボルトに樹脂スペーサー⑧を入れ、フランジナット (M6) ②で固定します。
- ターンランプ⑨ウラ側のボルトにワッシャー (M6) ②を入れ、フランジナット (M6) ②で固定します。

▼ 結束バンドB⑬ (4箇所)

バンパーハーネスを手前にして
ランプコネクタを奥にする



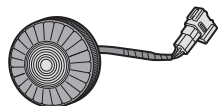
□左図のように配線し、バンパーハーネスと各ランプの
コネクタを接続します。

□結束バンドB⑬を使用して、バンパーハーネスとター
ンランプ⑨のコネクタをマウントベース⑮に固定し
ます (2箇所)。

□結束バンドB⑬を使用して、バンパーハーネスを固定
します (2箇所)。

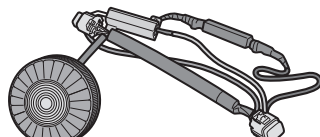
リヤスポーツカウル右側

<外側>

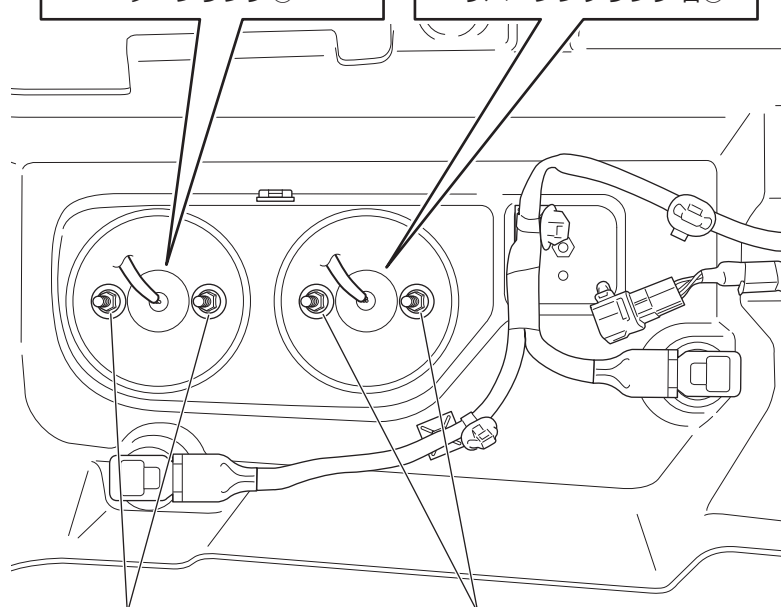


ターンランプ⑨

<内側>



リバースランプ右⑪



フランジナット(M6)⑭
ワッシャー(M6)⑭

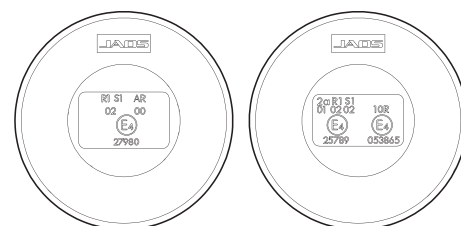
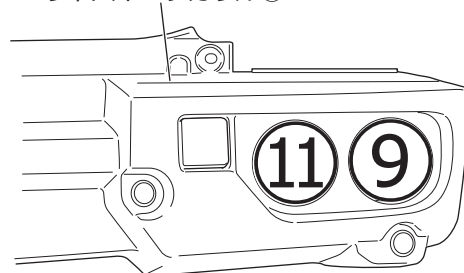


フランジナット(M6)⑭
樹脂スペーサー⑧



□リバースランプ右⑪とターンランプ⑨をリヤスポ
ーツカウル①の穴位置に合わせてはめ込みます。

リヤスポーツカウル①



リバースランプ右⑪ ターンランプ⑨



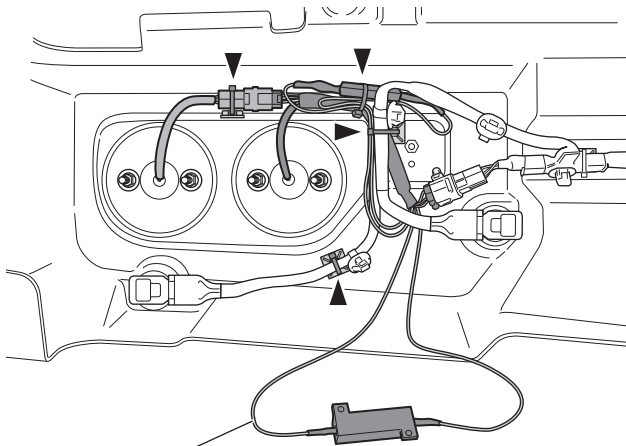
注意

リバースランプ右⑪とターンランプ⑨
の取り付け位置と上下の向きを間違えない
よう注意してください。

□リバースランプ右⑪ウラ側のボルトに樹脂スペ
ーサー⑧を入れ、フランジナット (M6) ⑭で固定します。

□ターンランプ⑨ウラ側のボルトにワッシャー (M6) ⑭
を入れ、フランジナット (M6) ⑭で固定します。

▼ 結束バンドB⑬ (4箇所)



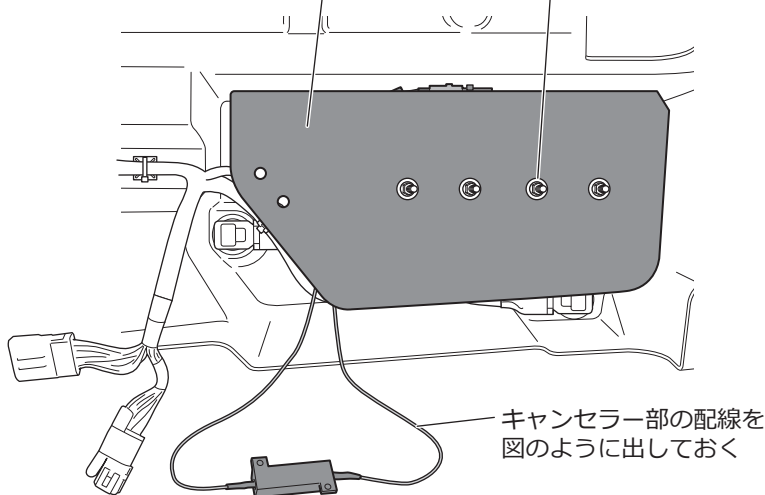
キャンセラー部の配線は
束ねずに出しておく

- 左図のように配線し、バンパーハーネスと各ランプのコネクターを接続します。
- 結束バンドB⑬を使用して、バンパーハーネス、ターンランプ⑨のコネクター、リバーシングランプ右⑩のコードをマウントベース⑮に固定します (3箇所)。
- 結束バンドB⑬を使用して、リバーシングランプ右⑩のコードを固定します (1箇所)。

リヤスポーツカウル左側 ※右側も同様

ランプユニットカバー③
※ツヤ消し面を表側にする

フランジナット(M6)④(4箇所)
ワッシャー(M6)②(4箇所)



キャンセラー部の配線を
図のように出しておく

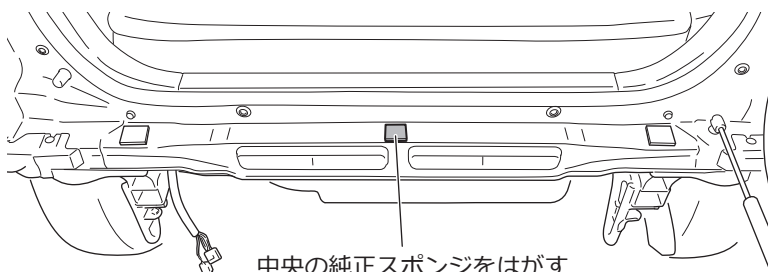
- ランプユニットカバー③のツヤ消し面が見えるようにして、各ランプのボルトに合わせて取り付けます。

アドバイス | ランプユニットカバー③の表ウラを間違えないよう注意してください。

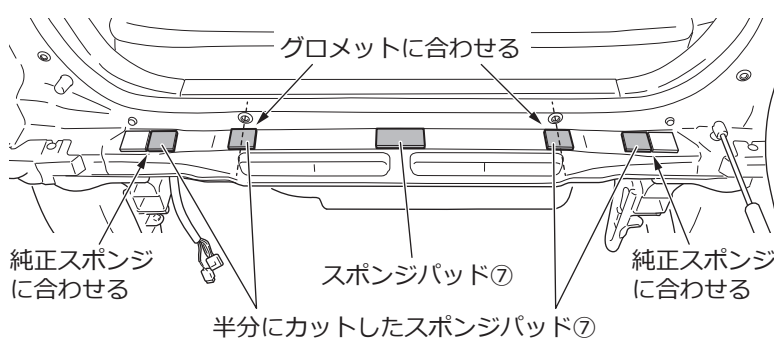
- 各ランプのボルトにワッシャー (M6) ②を入れ、フランジナット (M6) ④で固定します。

注意 | ナットの締め込み過ぎに注意してください。部品が破損する恐れがあります。

車両側



中央の純正スポンジをはがす



グロメットに合わせる

スポンジパッド⑦

半分にカットしたスポンジパッド⑦

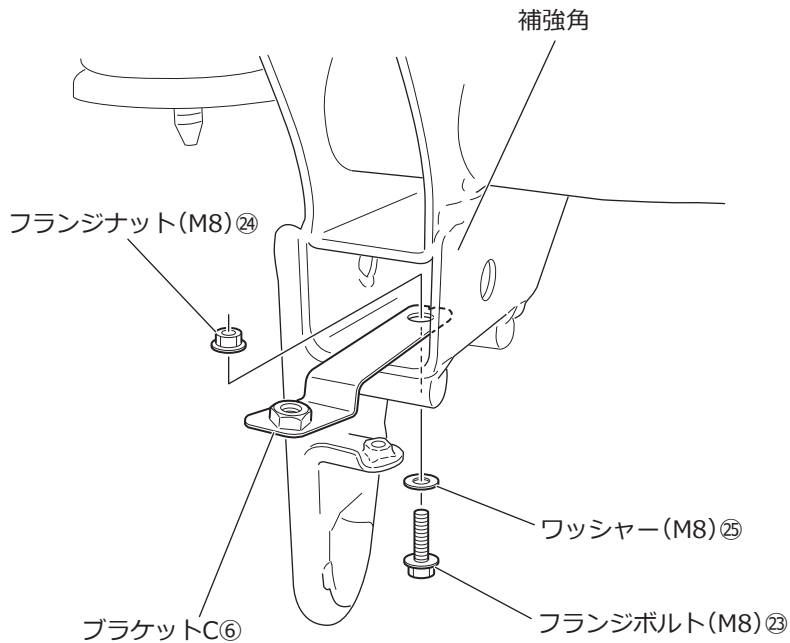
- テールゲート下部分の中央に貼ってある純正スポンジ (1箇所) をはがします。

- スポンジパッド⑦を3枚用意し、内2枚を半分にカットします。

- スポンジパッド⑦の貼り付け位置を清掃・脱脂し、車両のテールゲート下部分に貼り付けます。

アドバイス | 貼る位置は多少ずれても問題ありません。

車両フレーム部左側 ※右側も同様



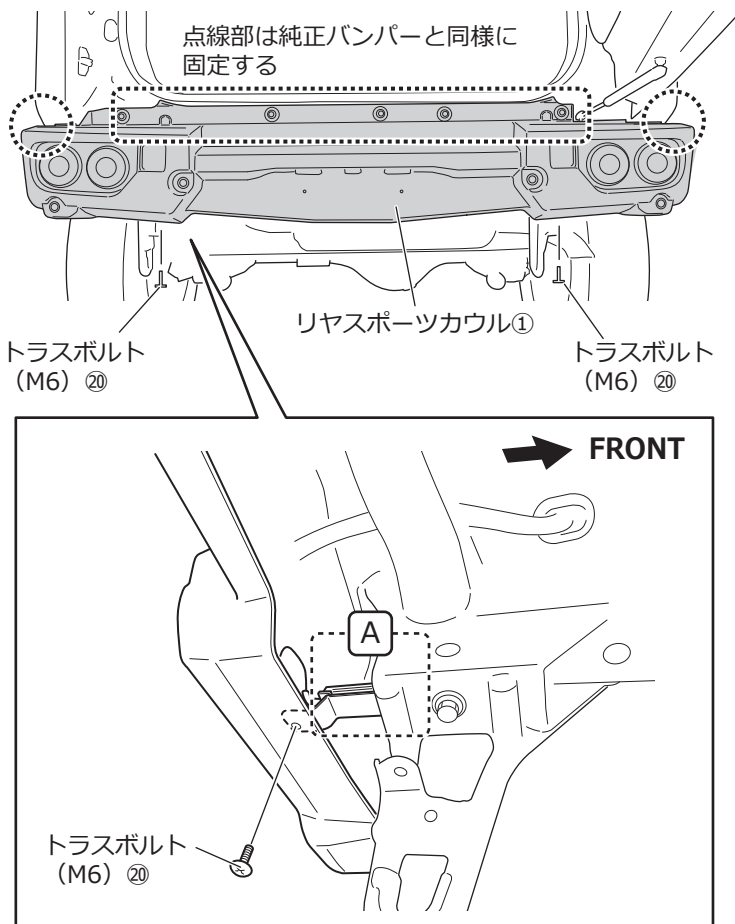
□補強角内にブラケットC⑥を配置します。

□補強角のサービスホール下側からフランジボルト (M8) ②③、ワッシャー (M8) ②⑤を差し込み、内側からフランジナット (M8) ②④でブラケットC⑥を共締めし仮固定します。

⚠ 注意 フランジボルト (M8) ②③の上下を間違えないよう注意してください。

4. リヤスポーツカウルの取り付け

左側図示 ※右側も同様



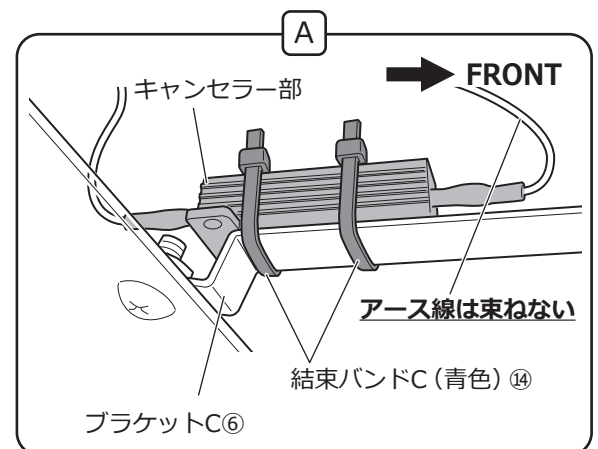
□リヤスポーツカウル①を車両にあてがいます。

□車両の技術マニュアルを参照し、純正リヤバンパーを取り付ける要領で、リヤスポーツカウル①の上側とフェンダーアーチ部を、取り外した純正クリップとボルトで仮固定します。

👉アドバイス 「仮締め・仮組み・仮固定」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度です。

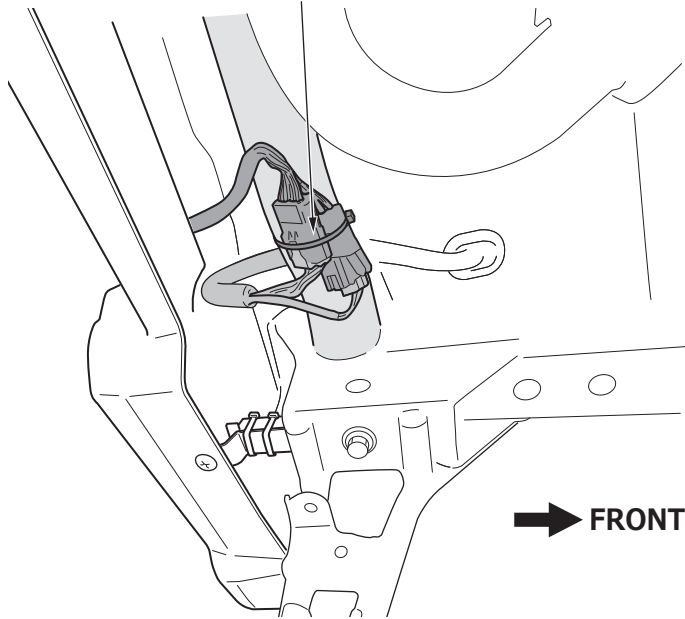
□ブラケットC⑥に対してトラスボルト (M6) ②①を使用し、リヤスポーツカウル①の下部分を仮固定します。

□ブラケットC⑥にキャンセラー部を載せ、結束バンドC (青色) ①④で動かないように2箇所を固定します。



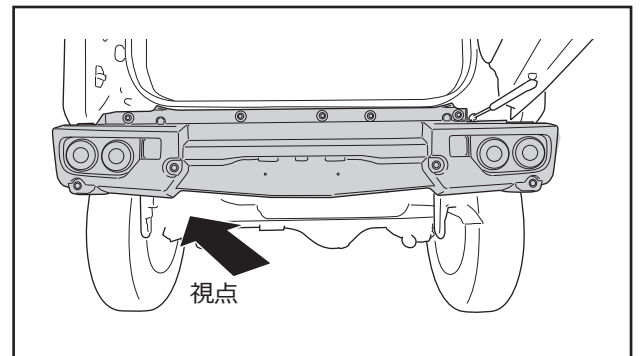
⚠ 注意 結束バンドC (青色) ①④以外は使用しないでください。熱で溶けるおそれがあります。

左側のみ

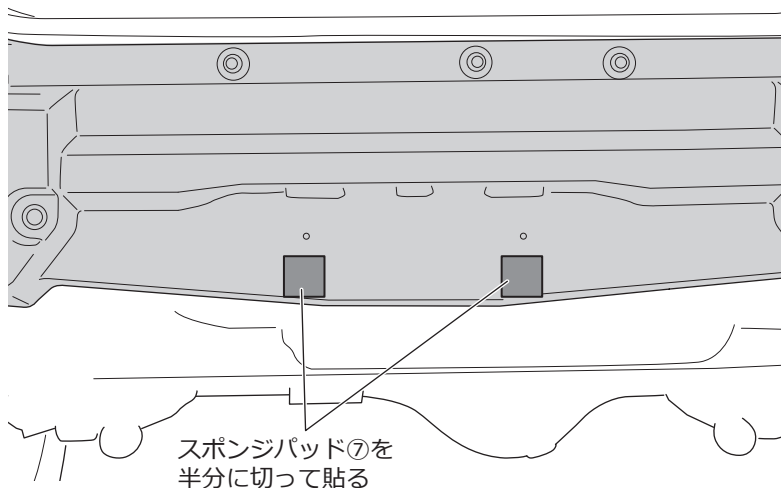
結束バンドA⑫で
フレームに固定する

□各コネクタを接続し、結束バンドA⑫でハーネスをフレームに固定します。

アドバイス | 必要であれば予備の結束バンドA⑫も使用してください。



5. ナンバープレートの取り付け



□リヤスポーツカウル①の上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、仮固定していた箇所を本締めします。

□リヤスポーツカウル①のナンバープレート取り付け位置にスポンジパッド⑦を半分に切って貼り、純正ボルトを使用してナンバープレートを取り付けます。

□バッテリーのマイナス端子を接続します。

取り付け後の確認

テールランプ、ターンランプ、ブレーキランプ、リバーシングランプが正常に点灯することを確認してください。

アドバイス 正常に点灯しない場合は、各ハーネスの接続を確認してください。

取り付け状態の確認



注意

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルトの締め忘れなどにより本体が脱落するおそれがあります。

【本紙は継続検査時に必要となる場合があります。車検証等と一緒に大切に保管してください】

UN/ECE 部品認証取得製品

当部品は以下の内容で UN/ECE の認証を取得しています。

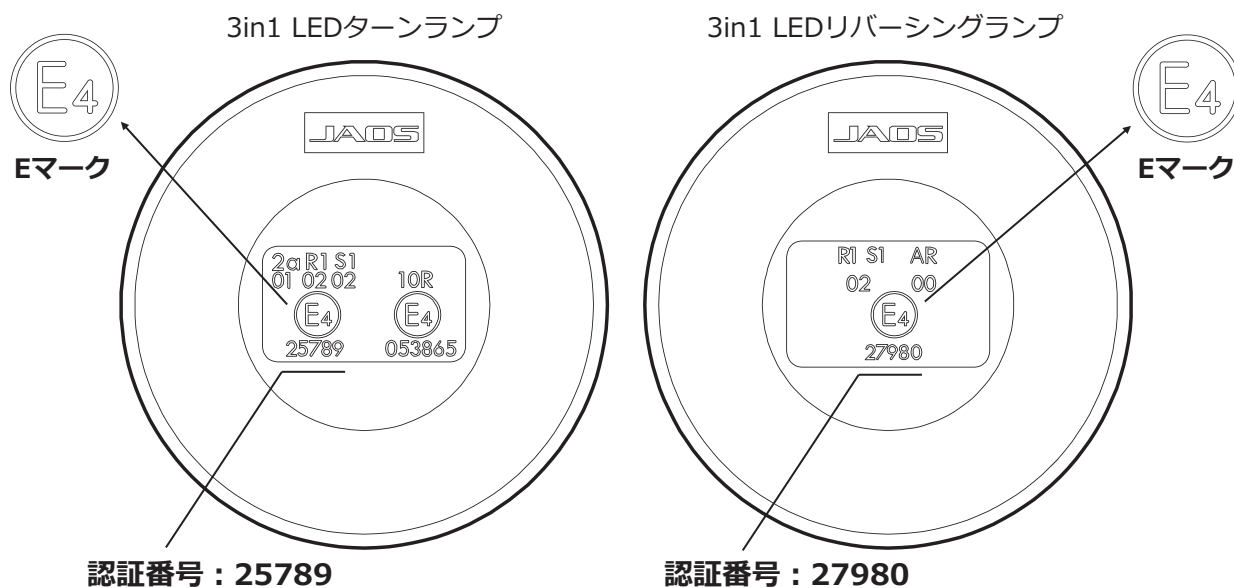
部品名 : 3in1 LED ターンランプ

ECEレギュレーション, カテゴリー/内容	モデルナンバー	認証番号 (装置型式指定番号)	消費電力 (W)
R7.02,R1-S1/ リアポジション	JS-161703	E4-7R-0225789-01	0.3
R7.02,R1-S1/ ストップ		E4-7R-0225789-01	4.1
R6.01,2a/ ターン		E4-6R-0125789-01	2.8

部品名 : 3in1 LED リバーシングランプ

ECEレギュレーション, カテゴリー/内容	モデルナンバー	認証番号 (装置型式指定番号)	消費電力 (W)
R7.02,R1-S1/ リアポジション	JS-161703-E-RR99	E4*7R02/27*27980*00	0.3
R7.02,R1-S1/ ストップ		E4*7R02/27*27980*00	4.1
R23.00,AR/ リバース		E4*23R00/22*27980*00	4.5

材質 : 台座 ABS / レンズ PMMA



- ・本部品は12V、リヤバンパー用に設計しています。それ以外の用途では使用しないでください。
- ・分解や改造、レンズ面への貼り付け物や塗装などは絶対にしないでください。
- ・上記の消費電力は灯体単体のものです。球切警告機能（ハイフラッシャー）をキャンセルするダミー抵抗を合わせた場合はこの限りではありません。
- ・LED製品の特性上、明るさに若干のバラつきがある場合があります。
- ・レンズの手入れは有機溶剤を含んだ物を使わないでください。溶剤亀裂（ソルベントクラック）の原因となります。

■お問い合わせ先

JAOS
Experience a New Adventure.

株式会社ジャオス URL: www.jaos.co.jp E-MAIL: info@jaos.co.jp
〒370-3504 群馬県北群馬郡機東村広馬場 3586-1 TEL.0279-20-5511 FAX.0279-20-5549

